

## 「IT 小売企業」へさらに加速 売り場・在庫検索アプリ「Find in CAINZ」 2019年10月21日より順次全店舗で利用可能に

株式会社カインズ（本社：埼玉県本庄市、代表取締役社長：高家 正行）は、お客様と店舗メンバーのわずらわしさを解消するための売り場・在庫検索アプリ「Find in CAINZ（ファインド イン カインズ）」を開発し、2019年10月21日より順次全国店舗での利用を開始します。店舗メンバーが「Find in CAINZ」を利用することで、広い店内で商品を探すお客様のストレス、商品を補充する店舗メンバーの業務負担の軽減などにつなげ、お客様により Kindness なサービスを提供します。

カインズは、2019年度よりスタートさせた3カ年中期経営計画「PROJECT KINDNESS」の戦略の柱のひとつ、「デジタル戦略」を早期に実現すべく、デジタルアドバイザーボードの設置や米国シリコンバレーでのCVC設立など国内外における最先端のテクノロジーを享受できる体制を整備してきました。並行して、プロ向けの新しいデジタルサービスとして、店舗在庫を取り置きする「55-DASH PRO」や店頭にない商品も取り寄せて提供する「CAINZ-DASH PRO」などをはじめ、多くのお客様にご利用いただいています。

この度開発した「Find in CAINZ」は、商品名やキーワード、JANコードを入力すれば、その商品の売り場や在庫数などを即時に把握できるメンバー用の検索アプリです。店舗メンバーが店内で使用する携帯端末「SITE Phone（サイトフォン）」にこの「Find in CAINZ」を搭載し、接客時や品出し時に活用します。

これまで、お客様から店舗メンバーへの質問のうち、「この商品はどこにあるの？」という売り場に関する内容が約8割を占めていましたが、ホームセンター特有の店舗の広さや幅広い品揃えにより、店舗メンバーがスピーディかつ的確に対応することは困難でした。「Find in CAINZ」は、この難題をテクノロジーで解決し、お客様にとってストレスのない楽しいお買い物体験をサポートします。

10月21日（月）にまず、本庄早稲田店に「SITE Phone」40台を導入、「Find in CAINZ」の利用を開始します。

今後、2020年1月末までにカインズ全店舗への導入を完了する予定です。

今後もカインズは、デジタルトランスフォーメーションを加速することで「IT 小売企業」としての地位を確立し、お客様への Kindness なサービスを通して、人々の豊かなくらしづくりに貢献していきます。

## 【店舗メンバー向け 説明会の様子】



## 【アプリ画面 イメージ】

